資料№19

保護者面談の日程調整に係る負担軽減

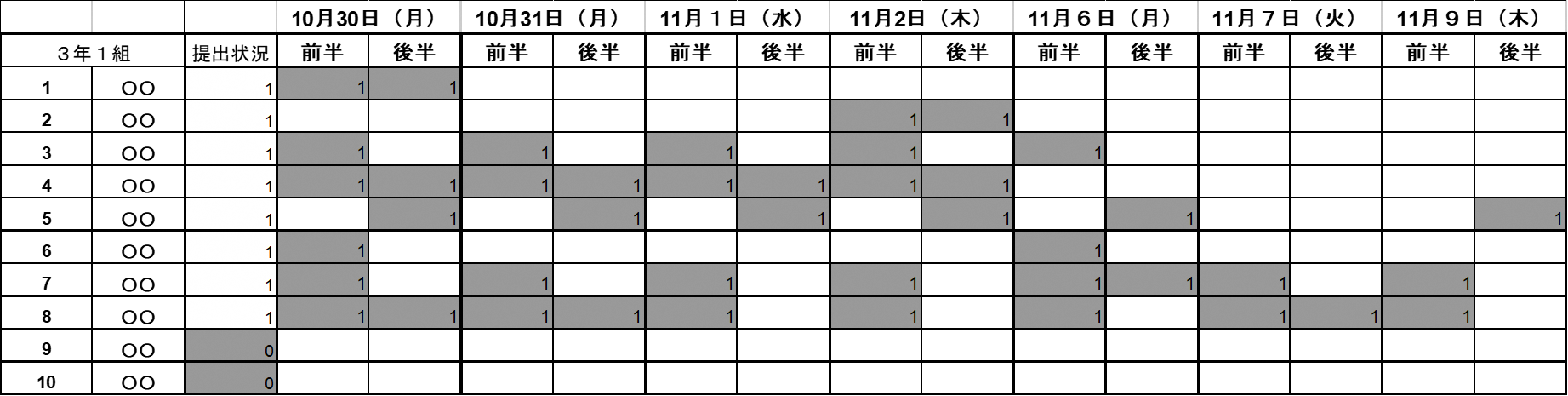
（牧之原市立相良中学校）

１　実施内容

・Googleフォームでアンケートフォームを作成する。

・回答ページのURLを、一斉メールで通知する。（一部家庭には文書配付する。）

・保護者が回答した内容をGoogleスプレッドシートに集約。学級名簿に提出状況と面談可能時間がわかるように表示する。※白抜きが面談可能時間（下図）



２　成果

　・紙媒体では、回収している担任のみでしか提出状況を把握できなかったが、電子化することで担任以外でも、提出状況の把握が行えるようになった。

・兄弟関係などを考慮した日程調整もスムーズに行えるようになった。

・「自動的に集計されるので、回収、日程調整にかかっていた時間を大幅に短縮することができ、その時間を他の業務に回すことができた。」「紛失等のリスクを軽減することができた。」といった声が教員からあがった。

・各家庭からの回答方法を面談可能な時間の回答から面談不可能な時間の回答に変更したことで、担任の負担が軽減された。

３　課題

・ICTに不安を感じる職員や実施方法を変更することに抵抗がある職員から、「紙を配布したほうが、誰が提出したのかすぐに把握できる。」という意見があった。ICT機器の活用や事務処理を電子化することに対して理解を得ながら、対応してもらう必要がある。

・依頼文書を配布したが、一斉メールのみとすることで完全ペーパーレス化ができる。

４　今後の予定

・継続実施しながら、より効率的な方法の検討